

事 務 連 絡
令和 8 年 5 月 8 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏見 啓二

世界獣医師会大会における Thanks Buddy Project の報告 及びステイトメント周知等のお願い

平素より本会の事業推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 8 年 3 月 30 日付事務連絡にてご協力をお願い申し上げました「Thanks Buddy Project」につきましては、第 41 回世界獣医師会大会において関連プログラムを実施し、無事終了いたしましたのでご報告申し上げます。

本大会においては、「ペットと飼い主の健康」をテーマとした市民公開講座を実施し、獣医療関係者のみならず一般来場者にも広く参加を得て、伴侶動物と人との関係性がもたらす健康的・社会的価値について発信いたしました。

あわせて、日本獣医師会ステイトメント「Thanks Buddy! 宣言 人と動物が共生する社会の実現」を披露し、人と動物が共に生きることの意義を社会に向けて発信いたしました。

また、著名人の登壇による「ベストバディアワード」の授賞式やトークセッションを実施し、動物との暮らしや絆の価値について、来場者に分かりやすく伝える構成といたしました。

会場内においては、来場者の動線上に「Thanks Buddy」展示を設け、動物への感謝や共生に関するエピソードの紹介等を行うことで、来場者が主体的に本プロジェクトの趣旨に触れる機会を創出いたしました。

本プログラムの内容はテレビ（5局）及びWEB 媒体（373 媒体）にも

取り上げられ、広く社会への情報発信につながりました。

本事業の実施にあたり、貴会におかれましては、事前の周知や会員への呼びかけ等にご協力を賜りましたこと、改めて深く御礼申し上げます。

今後の取組として、本ステイトメントの趣旨をより広く社会に共有していくことが重要であることから、貴会ホームページや会報等における掲載・周知につきまして、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。すでにご掲載いただいている貴会におかれましては、改めて御礼申し上げますとともに、継続的な情報発信にご協力いただけますと幸いです。

あわせて、「Thanks Buddy Project」に賛同いただける動物病院の募集につきましても、引き続き会員動物病院への周知につきまして、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

日本獣医師会は、人と動物が共に生きる社会の実現に向けた取組を継続して推進してまいる所存ですので、今後ともご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

本件のお問合せ先

公益社団法人 日本獣医師会

事業担当：中村、猪俣

TEL:03-3475-1601

E-mail: nakamura@nichiju.or.jp